



Photograph 9月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／十里木高原



秋の訪れを告げる白い花畑

十里木高原にある約4ヘクタールのそばの花畑が見ごろを迎えました。JAなんすんそば部会の皆さんが、平成24年からそばの特産化を目指してはじめた取り組みが実を結び、今では裾野の一大景勝地となっています。富士の麓に白くて可憐な花が咲き誇る光景は、爽やかな秋の訪れを告げているようでした。



夜の図書館で利き酒を

9月8日

本を核として人とまちをつなぐことを目指す市職員自主研究グループ放課後ライブラリーが、鈴木図書館で“本×日本酒@図書館”と題したイベントを行いました。利き酒師の江森慎さんの話を聞いた後、参加者同士お酒にまつわる本やエピソードを紹介しました。



若山牧水ゆかりの地に歌碑

9月10日

歌人若山牧水の遺徳をしのぶが第42回裾野牧水祭が景ヶ島公園で行われました。景ヶ島周辺の環境整備に取り組む“リバーフレンド富岡”のメンバーが中心となって、牧水ゆかりの地である景ヶ島に新しく建立した歌碑を披露しました。



市内小学校に黄色い安全傘寄贈

9月11日

明るい社会づくり運動県裾野地区協議会の林会長ら協議会メンバーが市役所を訪れ、希望があった市内の小学校7校に黄色い安全傘115本を寄贈しました。林会長は「子どもの交通安全のために活用してほしいです」と黄色い安全傘を贈りました。



雨の中御神輿が舞う

9月16・17日

佐野八幡宮祭典が行われました。9月中旬にしては、肌寒く、小雨が降る中での開催となりましたが、佐野八幡宮で式典の後、御神輿は境内の鳥居をくぐり、太鼓の音と担ぎ手たちの「わっしょい わっしょい」という掛け声と共に地区内を巡りました。



ライフデザインを考える

9月22日

裾野高校でライフデザインについてのワークショップが行われました。人生設計や進路、結婚相手に求めるものなどについてグループごとに話し合いました。参加した生徒は「漠然としていた将来計画を、意識し始めるきっかけとなりました」と語りました。



深良川第一発電所が運転再開

9月13日

運転開始から95年を迎えた深良川第一発電所の水車発電機や放流管などの工事が完了し、竣工式が行われました。式典には、発電所を管理する東京発電㈱や工事施工業者、高村市長などが出席。市長が書いた看板が披露されました。



交通事故防止などを呼び掛ける

9月21日

秋の交通安全県民運動が始まった初日に、市役所周辺で市交通安全対策委員会による街頭啓発・指導が行われました。高村謙二市長は「悲惨な事故を起こさないために“止まる・見る・待つ”の安全確認を確実に行ってほしいです」とあいさつしました。



頭を使って走力アップ

9月26日

オリンピック選手などの指導実績もある荒川優さんを招き、富小でドリームスクールキャラバン「走力UP!教室」が行われました。講師のヒントから、どうしたら速く走れるかを自分たちで考えた結果、全員が30m走のタイムを縮めることができました。